

2007. 3. 23

様式第1号 (第2条関係)

風致地区内行為許可申請書

平成19年3月2日

熱海市長 齊藤 栄 様

住所

申請者

氏名

氏名 (法人にあっては、その代表者の氏名) を自署する場合は、押印は不要です。

条例第2条の1項の規定による許可を受けたいので、次のとおり申請します。

風致地区の名称及び種別	名称	第2号伊豆山風致地区	種別	第2種
行為地の所在	熱海市 伊豆山 字赤井谷 [redacted] の一部			
地目及び面積	地目	山林	面積 (㎡)	9297 ㎡
許可を受けようとする行為の種類	① 建築物 その他の工作物 新築 改築 移転 ② 宅地の造成 土地の開墾 [redacted] その他の土地の形質の変更 ③ 木竹の伐採 ④ 土石の類の採取 ⑤ 水面の埋立て ⑥ 建築物等の色彩の変更 ⑦ 土石の堆積 廃棄物の堆積 再生資源の堆積			
着手及び完了予定日	着手	許可日		
	完了	許可日から 12ヶ月		
摘要	[redacted] 電話番号 [redacted]			

備考

摘要欄に連絡先を記入してください。




施行方法書  
(宅地の造成等の場合)

行為施工者の住所及び氏名	[Redacted]				
土地所有者の住所及び氏名	[Redacted]				
面積及び土量	面積	9297 m <sup>2</sup>	土量	盛土	388/4 [Redacted]
				切土	3054 m <sup>3</sup>
行為の目的	土砂の崩落に供する、岩塊による堰堤の築造				
行為地の現況	山林				
土留の方法					
排水工事					
河川又は溪流との距離	m				
緑地の面積	2997.00 m <sup>2</sup>	内訳	自然の緑地	2997.00 m <sup>2</sup>	
			人工の緑地	m <sup>2</sup>	
緑地率	32.23%	植栽の内訳	高木	低木	その他
			本	本	
摘要					

備考

- (1) 案内図、現況図、公図写し、縦断面図、横断面図、出来上がり予定図、行為地面積等算定図、緑地面積算定図、現況写真及び土地所有者の承諾書を添付してください。
- (2) 他の行為を同時に行うときは、それぞれの様式による施行方法書を添付してください。
- (3) 緑地率とは、緑地の面積の行為地面積に対する割合をいう。

施 行 方 法 書  
（木竹の伐採の場合）

土地所有者の 住所及び氏名	
行為の種類	伐 採
伐採の理由	土砂の崩落に供する、岩塊による堰堤の築造のため
行為地の面積	9297.00 m <sup>2</sup>
樹 種	小 樽
樹 齢	5年～10年
樹 高	3m～5m
樹 量	250本      2.0立方メートル
跡地利用計画	
摘 要	

備考

- 1 案内図、現況図及び現況写真を添付してください。
- 2 跡地を他の行為に利用するときは、それぞれの様式による施行方法書を添付してください。

# 案内図

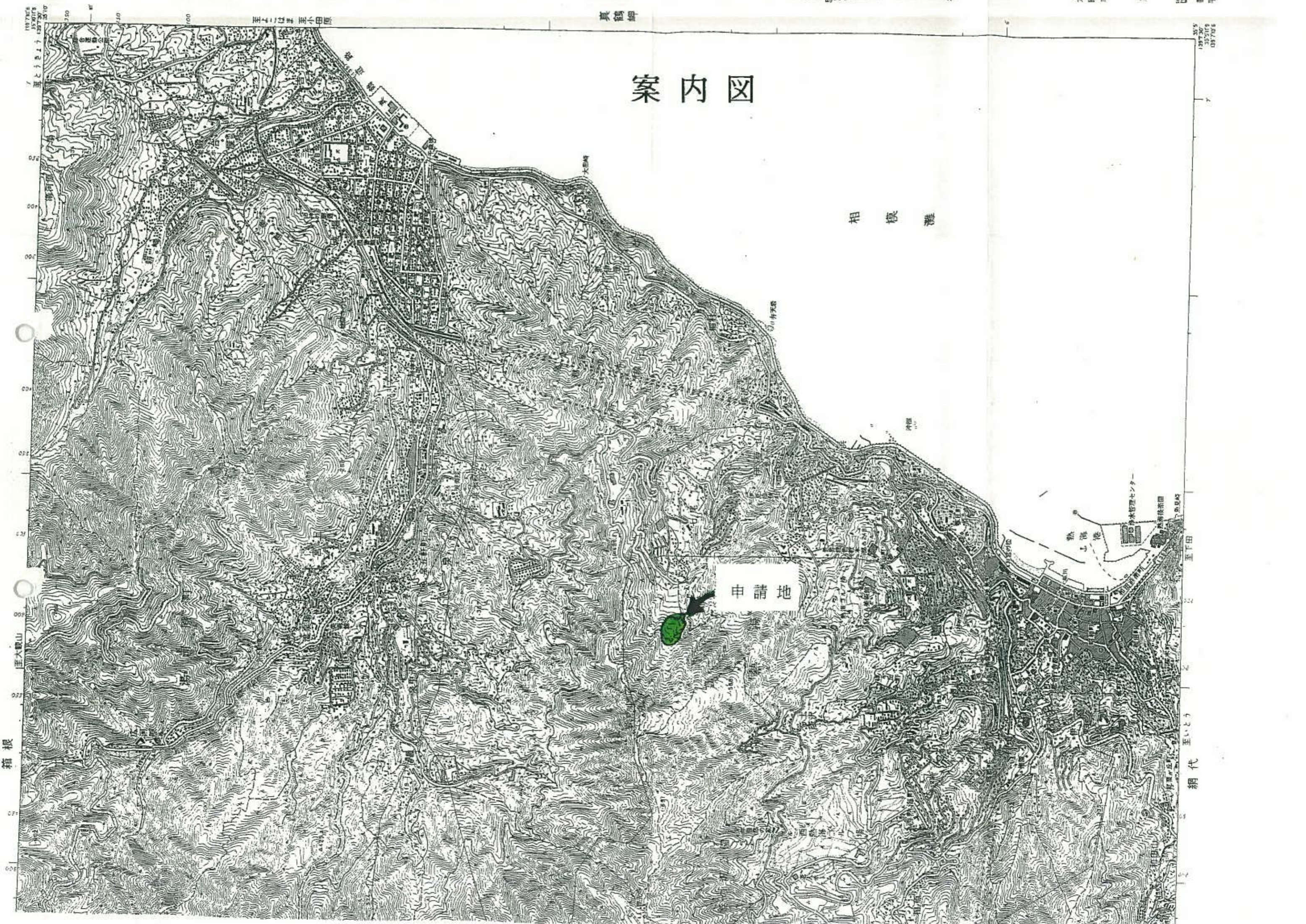
相模灘

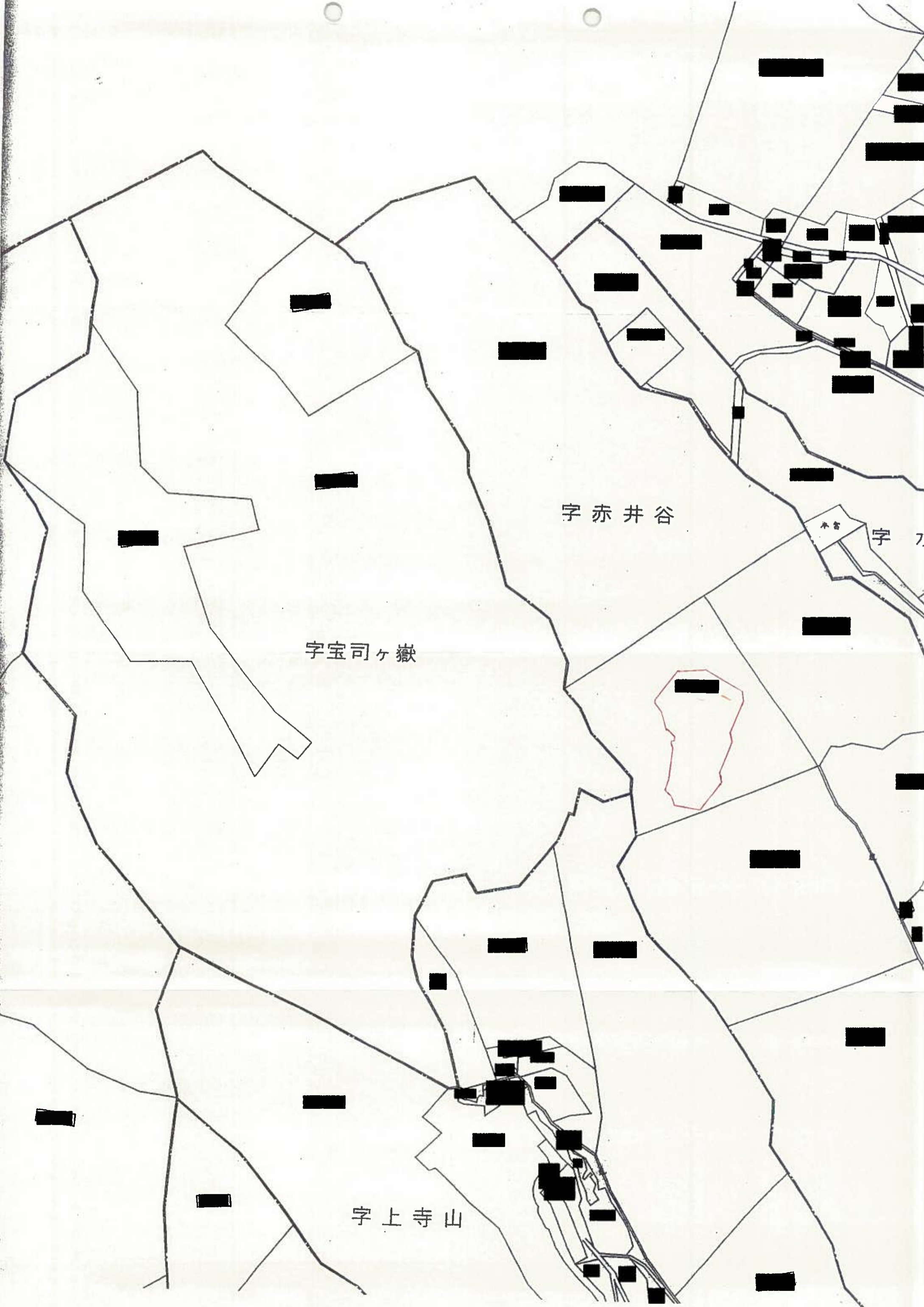
申請地



箱根

網代





字赤井谷

字宝司ヶ嶽

字上寺山

字水

水宮

工事用仮設道路, 竣工後原状復旧。

第2堰堤面積 = 9297 m<sup>2</sup>

注1. 面積はCADによる測定値。

注2. 埋め立て部は埋め立て完了後緑化すること。

緑地面積 = 第2堰堤埋め立て周辺部緑地  
= 2997 m<sup>2</sup> > 全面積9297 \* 30% = 2789 m<sup>2</sup>

形質変更率 =  $(1 - \frac{2997}{9297}) = 67.76\%$   
仮採250は埋土内

第2堰堤埋め立て周辺部緑地 = 2997 m<sup>2</sup>

第2堰堤埋め立て部 = 3246 m<sup>2</sup>

第2堰堤設置面積 = 3054 m<sup>2</sup>

暗渠排水管φ200

暗渠排水管φ200

U-300\*300

U-300\*300

U-300\*300  
L=262.0

U-300\*300  
L=187.0

5.00m

5.00m

1:2.0

1:2.0

1:2.0

1:2.0

1:2.0

1:2.0

1:2.0

355

350

350

351

351

351

351

351

373

370

365

360

400

395

380

385

385

385

385

385

385

385

385

385

385

385

385

385

伊豆山神社本宮社

390.8

385.1

394.8

385.5

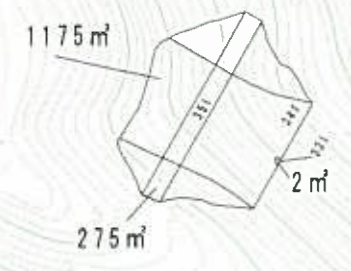
359.3

注：面積測定はCADデータによる。

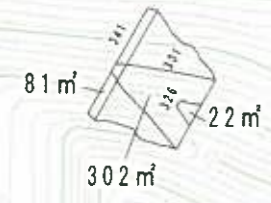
1. 堤体盛土量

埋設堰底面積 = 3054 m<sup>2</sup>

切土量  
V = 3054 \* 1 = 3054 m<sup>3</sup>



$V1 = (275 + 1175) / 2 * (351 - 341) = 7250 \text{ m}^3$   
 $V2 = (2 + 1175) / 2 * (341 - 331) = 5885 \text{ m}^3$



$V3 = (81 + 302) / 2 * (341 - 331) = 1915 \text{ m}^3$   
 $V4 = (302 + 22) / 2 * (331 - 326) = 810 \text{ m}^3$



$V5 = (55 + 35) / 2 * (331 - 326) = 225 \text{ m}^3$   
 $V6 = (52 + 46) / 2 * (326 - 322) = 196 \text{ m}^3$

堤体盛土量  
 $\Sigma V = 7250 + 5885 + 1915 + 810 + 225 + 196 = 16281 \text{ m}^3$

2. 埋立て盛土量

※等高線による面積



$V1 = (3281 + 1288) / 2 * (356 - 348) = 18276 \text{ m}^3$



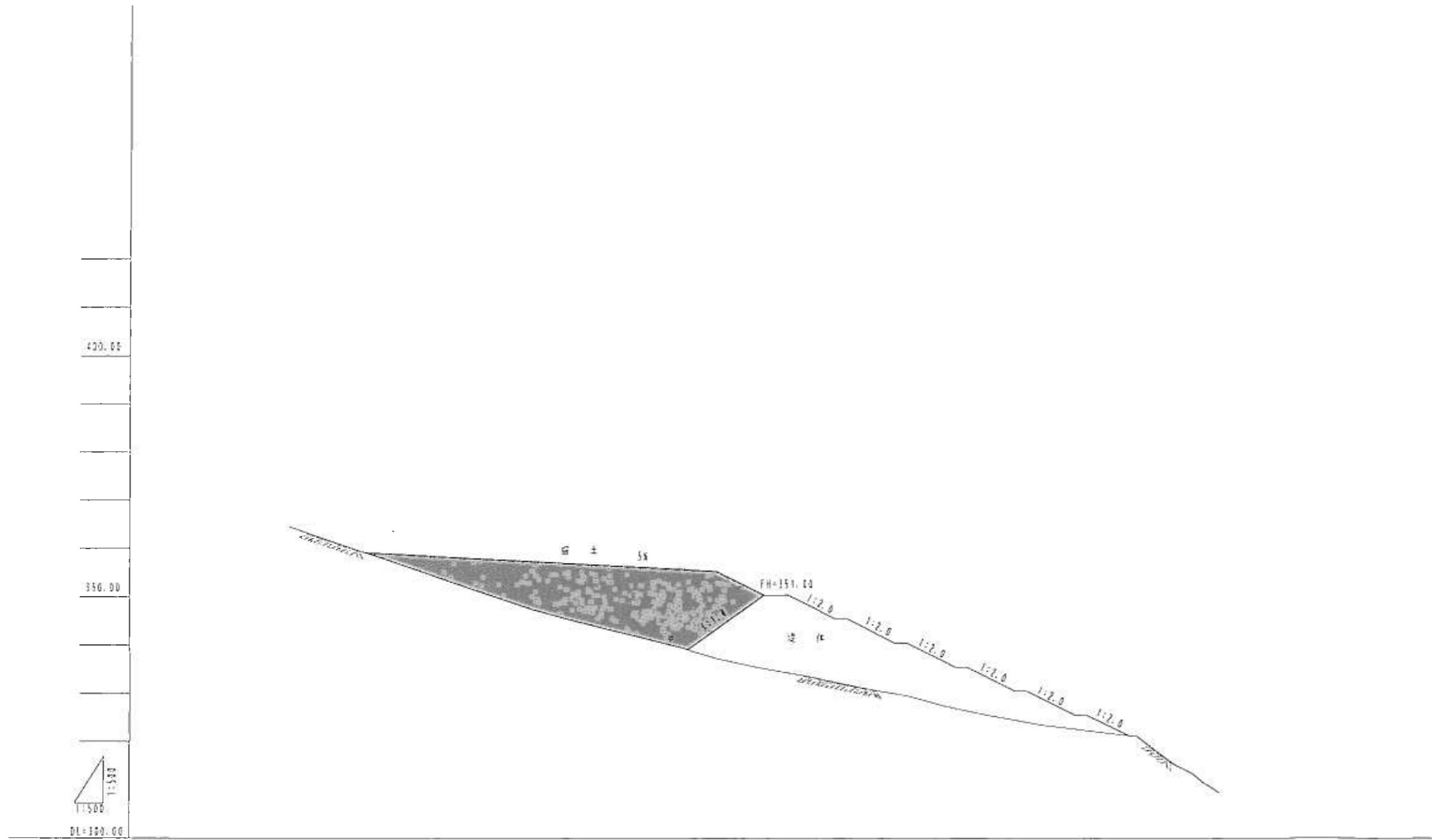
$V2 = (1288 + 131) / 2 * (348 - 342) = 4257 \text{ m}^3$

埋立て盛土量  
 $\Sigma V = 18276 + 4257 = 22533 \text{ m}^3$

盛土量合計  $V = 16281 + 22533 = 38814 \text{ m}^3$

熱海市伊豆山開発計画	
所在地	熱海市 伊豆山 赤井谷 地先
図面名称	第2堰堤土量計算例
縮尺	S=1:1000 図面番号
作成年月日	平成 13 年 3 月
作成者	

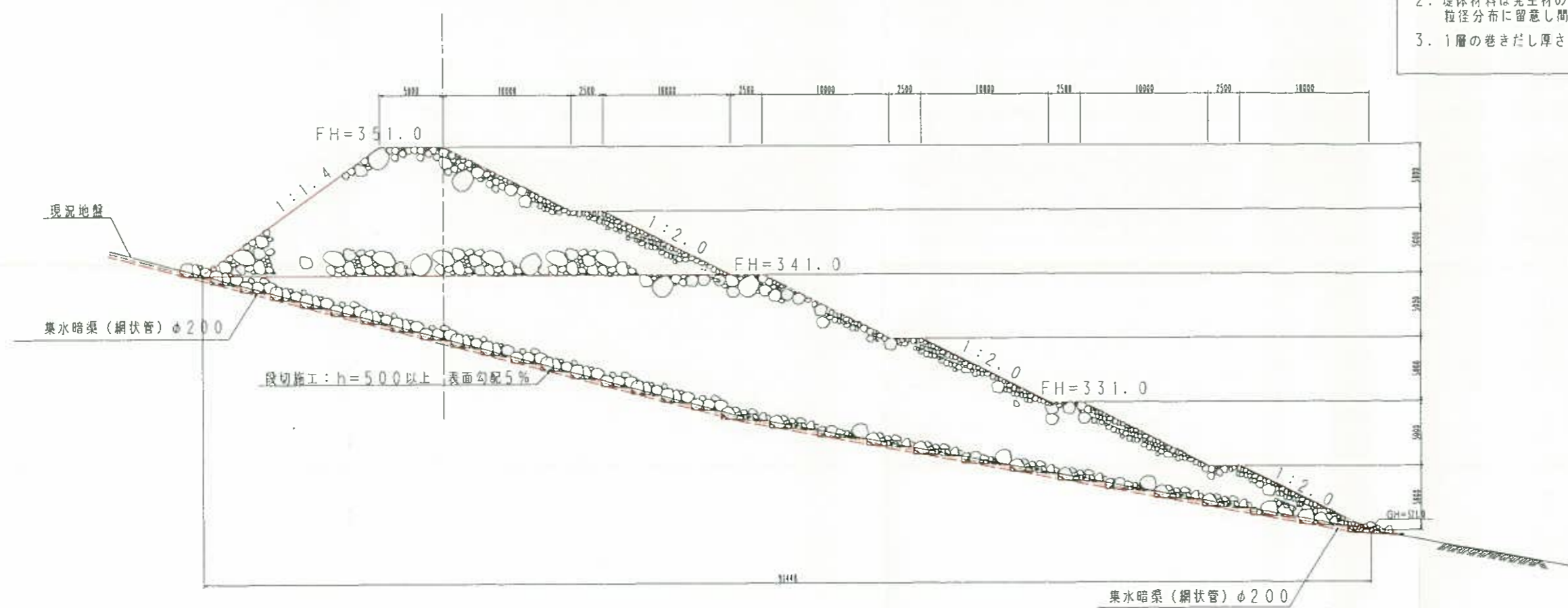
第2堰堤盛土断面图 S=1:500



然海市伊豆山開発計画	
所在地	然海市 伊豆山 赤井谷 地先
図面名称	第2堰堤盛土断面图
縮尺	S=1:500
作成年月日	平成 19 年 3 月
作成者	

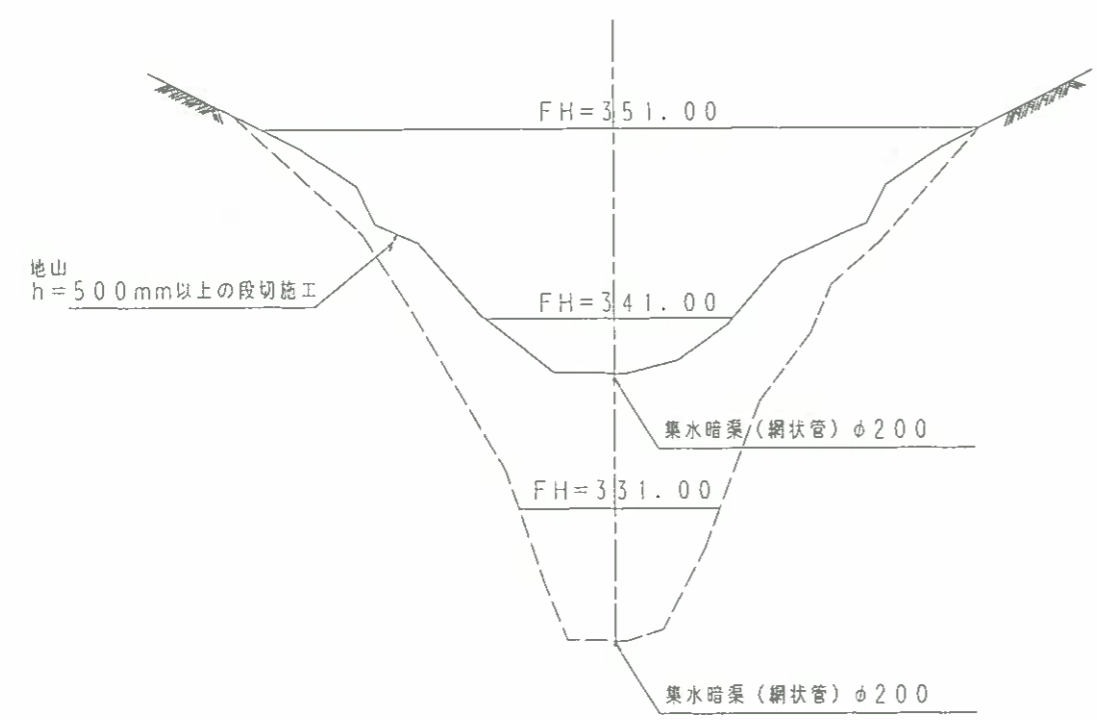


埋設工標準断面図 S=1:200

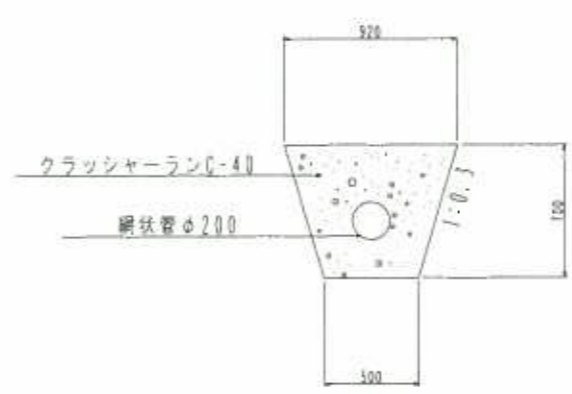


- 注意
1. 堤体底面となる地山部分は表層をすべて除去し段切施工をすること。
  2. 堤体材料は発生材の転石を流用し最大径を1m以下として、粒径分布に留意し間隙を充填し、充分転圧すること。
  3. 1層の巻きだし厚さは50cmを標準とする。

埋設工正面図 S=1:200



集水暗渠敷設詳細図 S=1:20



熱海市伊豆山開発計画	
所在地	熱海市 伊豆山 赤井谷 地先
図面名称	第 2 埋設工標準図
縮尺	S=1:200 図面番号
作成年月日	平成 19 年 3 月
作成者	







